



要点 1 can

必修ランク▶▶▶ (A) B C

◆ ()内の語を並べかえて英文を完成させなさい。

- (1) (play, can, I) football.

I can play football.

- (2) (can, swim, Tom) fast?

Can Tom swim fast?

- (3) (ride, you, can) a bike?

Can you ride a bike?

- (4) (speak, can't, I) Chinese.

I can't speak Chinese.

- (5) (cannot, play, he) the guitar.

He cannot play the guitar.

- (6) (brother, can, your, use) the computer?

Can your brother use the computer?

(1)(4)(5)は<主語+助動詞+動詞の原形~.>の形にする。

(2)(3)(6)は<助動詞+主語+動詞の原形~?>の形にする。

ポイント例題

◎ can を使って書きかえなさい。

- (1) I speak Korean a little.

I can speak Korean a little.

- (2) Emi swims fast.

Emi can swim fast.

- (3) Do you play soccer?

Can you play soccer?

- (4) I don't play basketball.

I cannot [can't, can not]

play basketball.

- (5) She doesn't run fast.

She cannot [can't, can not]

run fast.

要点 2 疑問詞を用いたcanの文

必修ランク▶▶▶ (A) (B) C

◆ ()内の語を並べかえて、日本文にあう英文を完成させなさい。

- (1) だれが速く泳ぐことができますか。

(swim, who, fast, can) ?

Who can swim fast?

- (2) あなたは何が見えますか。

(you, what, see, can) ?

What can you see?

- (3) 彼らはどこでサッカーをすることができますか。

(play, they, where, can, soccer) ?

Where can they play soccer?

- (4) あなたはどんな歌を歌うことができますか。

(you, what, sing, song, can) ?

What song can you sing?

(2)(3)<疑問詞+助動詞+主語+動詞の原形~?>の形にする。

ポイント例題

◎ 次の質問に最も適する答えの記号を書きなさい。

- (1) What can you cook?

(エ)

- (2) Where can you see elephants?

(イ)

- (3) Who can sing well?

(ア)

- (4) What language can he speak?

(ウ)

ア Tom.

イ In the zoo.

ウ Chinese.

エ Tempura.

要点 1

- ◆ 助動詞 can を含む文の形に慣れる。
- (2)(3) 疑問文では can を文頭に出す。
- (4)(5) 主語の人称・数にかかわらず否定文は can't, cannot を使う。肯定文では、〈主語+can+動詞の原形～.〉, 否定文では、〈主語+can not(cannot, can't)+動詞の原形～.〉, 疑問文では、〈Can+主語+動詞の原形～?〉の語順をしっかりと覚える。

ポイント例題

- (1) 動詞 speak の前に can を入れればよい。
- (2) 三人称単数現在形の -s をとって原形にもどし、前に can を入れる。
- (3) Do はとって、代わりに Can を使う。
- (4)(5) 一般動詞の否定文の don't, doesn't はとって、代わりに cannot[can't, can not]を使う。

ポイント

ここでのポイントは、助動詞(can)を使うときには、主語の人称・数に関係なく動詞は原形を使うということと、can そのものも主語によって変化することはない、ということである。次に疑問文・否定文は do・does のときと同じように、助動詞(can)を主語の前に出したり、助動詞(can)のあとに not を入れるということも十分に理解しておく。

コーチ

can の用法の反復練習に、次の語句を、

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| ① I can ~ | ② You can ~ | ③ He can ~ |
| ④ She can ~ | ⑤ Can you ~ | ⑥ Can he ~ |
| ⑦ Can she ~ | ⑧ I can't ~ | ⑨ You can't ~ |
| ⑩ He can't ~ | ⑪ She can't ~ | |

などのあとにつづけて口ならしめる。

- (例) ① a make a cake
 ② b cook sukiyaki
 ③ c carry that bag
 ④ d answer the question
 ⑤ e help her
 ⑥ f play the guitar
 ⑦ g read these words
 ⑧ h run fast
 ⑨ i play tennis
 ⑩ j sing the song
 ⑪ k ride a bike
 ⑫ l swim fast

要点 2

- ◆ 助動詞(can)のある疑問文に疑問詞がついた形を理解し、覚える。疑問詞が主語となっているときは、〈疑問詞+can+動詞の原形～?〉の語順。「何を」「どこで」とたずねる場合は、〈疑問詞+can+主語+動詞の原形～?〉の語順になる。
- (1) 「だれが」と疑問詞 who が主語になっている。
- (4) 「どんな歌」と〈疑問詞+名詞〉が目的語になっている。

ポイント例題

何をたずねているかを正確に把握する。

- (1) 「何を(料理できますか)」←「テンプラ」
- (2) 「どこで(ゾウが見られますか)」←「動物園で」
- (3) 「だれが(上手に歌えますか)」←「トム」
- (4) 「何語を(彼は話せますか)」←「中国語」

ポイント

一般動詞の疑問詞のついた疑問文と同じように、助動詞のある文もまず文頭に疑問詞を置き、疑問詞が主語ならばそのまま〈can+動詞の原形～?〉をつづけ、その他は、〈can+主語+動詞の原形～?〉をつづける。

入試対策

身近な主題で自由に英文を書かせる問題が増えはじめている。①「○○の紹介」などのテーマを設定したもの、②「条件語」を示したもの、③語数や文の数を設定したもの…などで、自由に文章を書かせるものである。文章を作る力は、日ごろから段階的に身につける。

例題

あなたの身のまわりの人について「だれが～できますか」「○○です」という英文を2つ、自由に作りなさい。

(解答例) Who can play the guitar?

Ken can.

コーヒータイム

◆電話で相手呼び出してもらう

「～さんと呼んで、いただけますか」

「～さんをお願いします」は、英語では

“Can I talk to ~, please?”

“May I speak to ~?”と言います。

交換手にたのむときには、

“Could you connect me to ~?”と言います。